



古民家裏手の敷は様々なタイルのデザイン、質感を堪能できるショールームになっている

「風のくら」では和の趣をベースに随所に洋のテイストも取り入れている。寝室はヨーロッパのアンティークホテルのような雰囲気



リゾートホテル風のガラス張りのバスルーム。洗面台はモザイクタイルで仕上げたオリジナル造作



リビングと同様、ダイニングキッチンも土間仕様。広めのカウンターをつけた対面キッチンは料理をしながら家族との会話も弾みそう



植栽が生い茂っていた庭は天然石と洗い出しで明るい雰囲気にリニューアル。堀沿いの花壇には少しずつ花が植えられており、春頃にはボーダーガーデンが登場予定



蔵の2階は隠れ家風の趣味の小部屋。昔の職人の名前が記された頑丈な木組みがよく見える



安らぎを感じる和の空間。古民家でも窓を二重窓にしたり樹脂サッシにしたり、屋根裏や床下に断熱材をプラスすることで住宅性能が高められる



建具も一つずつすべてオリジナルで製作。唯一無二のデザインを職人技で仕上げた丁寧な作りこみでじっくり見て確かめてほしい

Company Profile

株式会社 ハウスランド社
吉木事務所

福岡県筑紫野市大字吉木344-1
TEL 092-922-8771
https://www.h-land.jp

●詳しい情報はP156に掲載

展示場情報(予約制)

古民家再生 住宅展示場
「風のくら」
福岡県筑紫野市大字山口2122
https://www.kazekura.com
開館日：金～日祝・休日

古民家再生 モデル住宅
和の家「吉木」
福岡県筑紫野市大字吉木344-1
休館日：水曜

※モデル住宅見学予約は TEL.092-922-8771

暮らしを豊かにするのは個性的なアイデアだけではない。家事のしやすい動線や片付けやすい収納、使うほどに愛着がわく美しいデザインも、日々の生活に不可欠だ。「ハウスランド社ではそれらの要素も考慮し、女性の建築士とインテリアコーディネーターがプランニングを担当。カップボードやテーブル、テレビボードなどの家具・収納からキッチンや洗面台といった水回り設備まで、すべてオリジナル造作が可能だ。「私たちが大切にしたいのは、昔ながらの職人技で手間を惜しまず建てることなんです」(三上さん)。

さらに併設の蔵の2階では、小屋裏活用の事例を見ることができ、年季の入った太い梁が現しになっていて、低い天井が何ともいえない寛ぎを感じさせるこの空間。ひと目見れば「我が家の小屋裏は書斎にしようか、コレクションルームにしようか、ホームシアターにしようか」と妄想がふくらむこと間違いなしだ。

土間リビングに古民家ならではのアイデアが広がる約2年にわたるステイホーム生活や、在宅でのリモート勤務の広がりを背景に、多くの人が「いかに自宅に快適に過ごすか」に関心を寄せるようになった。「風のくら」ではニューノーマル時代の家づくりのアイデアを見ることができ、一つは、外と内をつなぐ空間として、土間を取り入れる提案。この家に元からあった通り土間にテラコッタ色のタイルを敷き詰めて、薪ストーブのある談話室とダイニングキッチンを配した空間はまるでおうちカフェ。窓の外の景色を眺めたり、薪ストーブに火をくべたり、一人静かに、あるいは家族や友人とにぎやかに、いろんな楽しみ方ができる。

土間リビングに古民家ならではのアイデアが広がる

